

クランクベイトのベリーフックを外す - その2 -

1 はじめに

ベリーフックを外したルアーで釣ってみました。次の記述は、「釣り日記 エリア・トラウト」の「サンクチュアリ 第3ポンド 2019/06/18」から抜粋です。

○ちびパニクラDR-SSのよく釣れる色を確認するために、これからスタートした。反応が今一。よく見ると、スローシンキングのはずなのに浮いてくる。ルアーをチャックした。ベリーのフックが外してあり、バランスが崩れている。ネットでマスをすくった時、ベリーフックが邪魔になると考え、2フックのものはすべてベリーフックを外していたのだった。

○モカSR2フック(SS)もベリーフックが外してあり、ルアーのバランスが崩れている。

○トップ用は、浮力が大きく、ベリーフックが外してあっても影響なかった。

○ボトム用のDSベビーバズも影響なかった。その他のボトム用は釣れなかったが、影響はないように思う。

○スローシンキングは影響が出た。

そこで、水中に入れたときの状況を水槽で試すことにしました。

2 水槽での実験結果

- ① モカSR(SS)、モカDR(SS) : ベリーフックを外しても沈んでいく。
- ② ちびパニクラDR-SS : ベリーフックを外すと浮いている。0.06gのシンカーを付けると沈む。
- ③ フラットクラッピー: ベリーフックを外すか否かにかかわらず、浮いている姿勢がほとんど変わらない。
- ④ サンム35、つぶアン : 同上
- ⑤ クラッピー : 同上
- ⑥ elfin グラスホッパー : SPとあるが、浮いている。ベリーフックの有無により浮いている姿勢に違いはない。
- ⑦ PicoChattaCra DR-SSS : ベリーフックを外すと浮いていいる。0.06gシンカーで沈む。かなり前傾姿勢である。
- ⑧ ココニヨロ : そもそもテールフックのみである。サスペンドでも浮いているが、フローティングよりやや沈んでいる。サスペンドは0.09gシンカー1枚では沈まない。2枚で沈んだ。

3 実験結果からの考察

○沈むルアーはかなり前に傾いた姿勢で沈んでいく。カーブフォールなど、ラインで引っ張っていると水平な姿勢になるということだろうか。立った姿勢でいることで、巻き始めの水かみがよくなり、すぐに泳ぎ出すということだろうか。

○サスペンドと表記があっても、浮いている。

○サスペンドやフローティングのミノーもチューニングシンカーで、シンキングにできそうである。

○「表層にいるマスにはシンキングがよい。ボトムにいるマスにはフローティングがよい。」とネットで見たことがある。これを参考に、チューニングシンカーでルアーを調整すると面白いかもしれない。

○ココニヨロ サスペンド にチューニングシンカーを貼って、SSにすると面白いかもしれない。

4 おわりに

チューニングシンカーを貼って次回試すことにした。

「ちびパニクラDR-SS」 「PicoChattaCra DR-SSS」 0.06g 1枚

「ココニヨロ サスペンド」 0.09g 2枚